

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【公開番号】特開2007-131741(P2007-131741A)

【公開日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2007-020

【出願番号】特願2005-326396(P2005-326396)

【国際特許分類】

C 09 D 11/00 (2006.01)

B 41 M 5/00 (2006.01)

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 09 D 11/00  
B 41 M 5/00 E  
B 41 J 3/04 101Y

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月12日(2008.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも顔料と、有機溶剤と、定着樹脂とを含有するインク組成物であって、前記顔料は、平均厚みが30nm以上100nm以下であり、50%体積平均粒子径が1.0μm以上4.0μm以下であり、かつ、粒度分布における最大粒子径が12μm以下である金属箔片成分からなる、インク組成物。

【請求項2】

前記顔料は、金属成分と樹脂成分が積層された構成である請求項1記載のインク組成物

。

【請求項3】

前記金属成分が、アルミニウムからなる請求項1又は2に記載のインク組成物。

【請求項4】

前記有機溶剤は、常温常圧下で液体であるアルキレンジリコールエーテルを1種類以上含む、請求項1～3の何れか一項に記載のインク組成物。

【請求項5】

前記有機溶剤は、アルキレンジリコールジエーテル、アルキレンジリコールモノエーテル、及びラクトンの混合物である、請求項1～4の何れか一項に記載のインク組成物。

【請求項6】

少なくとも1種類以上のアセチレンジリコール系界面活性剤及び/又はシリコーン系界面活性剤を含む、請求項1～5の何れか一項に記載のインク組成物。

【請求項7】

請求項1～6の何れか一項に記載のインク組成物を備えた、インクジェット記録用インク容器。

【請求項8】

請求項1～6の何れか一項に記載のインク組成物と、ノズル直径が30μm以下のインクジェットヘッドとを用いて画像を形成する、インクジェット記録方法。

**【請求項 9】**

請求項 1 ~ 6 の何れか一項に記載のインク組成物を用いて画像が形成されてなる、記録物。

**【手続補正 2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

すなわち、本発明は、(1)少なくとも顔料と、有機溶剤と、定着樹脂とを含有するインク組成物であって、前記顔料は、平均厚みが30nm以上100nm以下であり、50%体積平均粒子径が1.0μm以上4.0μm以下であり、かつ、粒度分布における最大粒子径が12μm以下である金属箔片成分からなる、インク組成物；(2)前記顔料は、金属成分と樹脂成分が積層された構成である前記(1)記載のインク組成物；(3)前記金属成分が、アルミニウムからなる前記(1)又は(2)に記載のインク組成物；(4)前記有機溶剤は、常温常圧下で液体であるアルキレンジコールエーテルを1種類以上含む、前記(1)~(3)の何れか一項に記載のインク組成物；(5)前記有機溶剤は、アルキレンジコールジエーテル、アルキレンジコールモノエーテル、及びラクトンの混合物である、前記(1)~(4)の何れか一項に記載のインク組成物；(6)少なくとも1種類以上のアセチレンジコール系界面活性剤及び/又はシリコーン系界面活性剤を含む、前記(1)~(5)の何れか一項に記載のインク組成物；(7)前記(1)~(6)の何れか一項に記載のインク組成物を備えた、インクジェット記録用インク容器；(8)前記(1)~(6)の何れか一項に記載のインク組成物と、ノズル直径が30μm以下のインクジェットヘッドとを用いて画像を形成する、インクジェット記録方法；(9)前記(1)~(6)の何れか一項に記載のインク組成物を用いて画像が形成されてなる、記録物；を提供する。